

2025 年 10 月 31 日

各 位

三井住友信託銀行株式会社
三井住友トラスト・インベストメント株式会社

三井住友信託銀行と三井住友トラスト・インベストメントによる
CVC ファンドの設立について
～イノベーション企業へのエクイティ資金の供給による成長支援～

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長: 大山 一也、以下「当社」と三井住友トラスト・インベストメント株式会社(取締役社長: 名取 寛之、以下「三井住友トラスト・インベストメント」)は、「新たな産業・価値を生み出すスタートアップ企業(以下「イノベーション企業」)」を投資対象とする CVC ファンド「SuMi TRUST イノベーション2号ファンド」(名称: SuMi TRUST イノベーション2号投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」)を設立しましたのでお知らせします。

1. 目的・背景

当社では、スタートアップ企業と業界の成長に向けて、上場後の成長を見据えたスタートアップ企業向けの融資やエクイティ資金の供給・証券代行業務・経営者の資産形成支援等に加え、業界の裾野拡大やスタートアップ・エコシステム発展の観点からスタートアップサーベイや CFO 塾等のプログラムを提供しています。特に、エクイティ資金の供給においては、同リレーションを踏まえた総合的な成長支援を行ってきました。

東京証券取引所の「市場区分の見直しに関するフォローアップ会議」においてグロース市場の上場維持基準の見直しが見込まれていることが示す通り、イノベーション企業の成長支援は上場することで完了するものではなく、上場後も含めた継続的な支援が重要です。信託銀行として上場後もイノベーション企業が必要とする支援を継続できる関係性を構築すべく、さらなるエクイティ資金供給の強化を目的に本ファンドを設立しました。

本ファンドでは、グループ企業である三井住友トラスト・インベストメントと共にファンドを設立することにより、より綿密な投資先企業への支援を行える体制を構築し、エクイティ資金の供給・イノベーション企業向け融資・証券代行業務等の当社ソリューションを高い成長の見込まれるイノベーション企業へ複合的に提供することでユニコーン企業の創出を目指します。

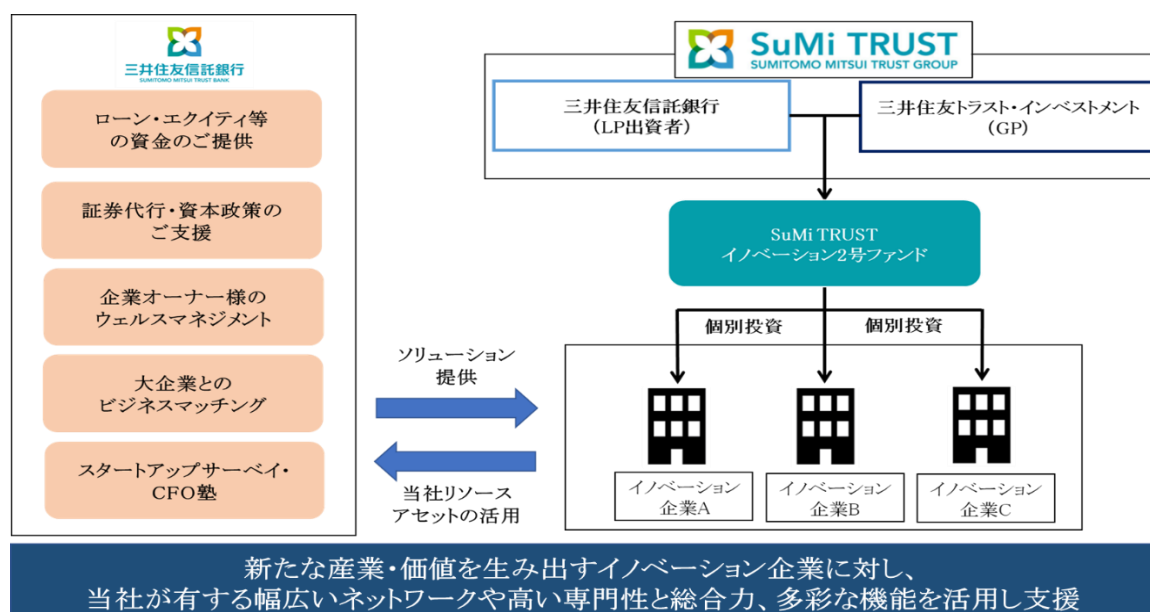
また、ユニコーン企業を創出することによりスタートアップ業界に大きな資金循環を創出し、日本のスタートアップ・エコシステムの発展に寄与していきます。

2. 本件の概要

(1) ファンド概要

ファンド名	SuMi TRUSTイノベーション2号ファンド (名称:SuMi TRUSTイノベーション2号投資事業有限責任組合)
運営者(GP)	三井住友トラスト・インベストメント株式会社
ファンド規模	50億円
運用期間	10年間
投資対象	新たな産業・価値を生み出すことで高い成長性が見込まれるイノベーション企業(非上場企業)
対象地域	主に日本国内
投資目的	新たな産業・価値を生み出すことで高い成長性が見込まれるイノベーション企業へのエクイティ資金供給を通じたユニコーン企業の創出。また将来の三井住友トラストグループの顧客基盤の強化。

(2) スキーム図



【三井住友トラスト・インベストメント株式会社概要】

会社名	三井住友トラスト・インベストメント株式会社
代表者	取締役会長 CEO 増田 徹 取締役社長 COO 名取 寛之
所在地	東京都港区芝3丁目33番1号
資本金	1億円(三井住友トラストグループ関係会社計100%出資)
ホームページ	https://www.smtic.jp/
事業内容	投資助言・代理業、適格機関投資家等特例業務

以上